第三講『宇治拾遺物語』（説話）

次の文章を読んで、後の問に答えよ。

昔、[x]博打(ばくち)の子の年若きが、[1]目鼻一所に取り寄せたるやうにて、世の人にも似ぬありけり。二人の親、これは、[2]いかにして世にあらせんずると思ひてありけるところに、長者の家に[3]かしづく女(むすめ)のありけるが、顔よからん聟(むこ)取らんと、母のもとめけるを伝へ聞きて、「天の下の顔よしといふ人、聟にならんとのたまふ」といひければ、長者、悦(よろこび)て、「聟に取らん」とて、日をとりて契(ちぎり)てけり。その夜になりて、装束など人に借りて、月は明(あか)かりけれど、顔みえぬやうにもてなして、博打ども集まりてありければ、[4]人々しくおぼえて、心にくく思ふ。

さて、夜々行くに、昼ゐるべきほどになりぬ。いかがせんと思ひめぐらして、[a]博打一人、長者の家の天井に上りて、二人寝たる上の天井を、ひしひしと踏みならして、いかめしく恐ろしげなる声にて、「[b]天の下の顔よし」とよぶ。家のうちのものども、いかなる事ぞと聞きまどふ。[c]聟、いみじくおぢて、「おのれをこそ、世の人、天の下の顔よしといふと聞け。いかなることとならん」といふに、三度までよべば、いらへつ。「これはいかにいらへつるぞ」といへば、「心にもあらで、い

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

らへつるなり」といふ。[d]鬼のいふやう、「この家の女は、わが領じて三年になりぬるを、汝、いかにおもひて、かくは通ふぞ」といふ。「さる御事とも知らで、通ひ候ひつるなり。ただ御助け候へ」といへば、鬼、「いといとにくき事なり。一言(こと)して帰らん。汝、命とかたちといづれか惜しき」といふ。聟、「いかがいらふべき」といふに、[e]しうと、しうとめ、「[5]何ぞの御かたちぞ。命だにおはせば、『たゞかたちを』とのたまへ」といへば、教(をし)へのごとくいふに、鬼、「さらば、吸(す)ふ吸ふ」といふ時に、聟、顔をかかへて、「あらあら」といひて、ふしまろぶ。鬼はあよび帰りぬ。

さて「顔はいかが成りたる。見ん」とて、紙燭(しそく)をさして、人々見れば、目鼻ひとつ所にとりすゑたるやうなり。聟は泣きて、「ただ、命とこそ申すべかりけれ。かゝるかたちにて、世の中にありては、なにかせん。かからざりつるさきに、顔を一たび見え奉らで、大かたは、かくおそろしき物に領ぜられたりける所に参りける、[6]過(あやまち)なり」とかこちければ、しうと、いとほしと思ひて、「このかはりには、我がもちたる宝を奉らん」といひて、めでたくかしづきければ、うれしくてぞありける。「所の悪(あ)しきか」とて、[7]別によき家を造りてすませければ、いみじくてぞありける。

（『宇治拾遺物語』）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈注〉

昼ゐるべきほどになりぬ―この当時の結婚の風習では、結婚が決まると、三晩続けて夫が妻のもとに通い、正式の夫として認められ、披露されたのち、昼も滞在することが許された。

問一　傍線部１「目鼻一所に取り寄せたるやう」の現代語訳として最も適切なものを、次の中から一つ選べ。

a　目も鼻もひとところに集まったような

b　目も鼻もどこかから寄せ集めたように立派な

c　目もとがくっきりし、鼻筋が通っている

d　目や鼻が同じようなかたちをしている

問二　傍線部２「いかにして世にあらせんずる」の現代語訳として最も適切なものを、次の中から一つ選べ。

a　どうして生きていこうか

b　どのようにして人なみの人生を送らせようか

c　どのように人なみの世渡りをしていこうか

d　なんとかしてこの世にいられるようにしてやりたい

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問三　傍線部３「かしづく」の現代語訳として最も適切なものを、次の中から一つ選べ。

a　大切に仕えている
b　大切に育てている
c　妻として従っている
d　下女として使っている

問四　傍線部４「人々しくおぼえて、心にくく思ふ」とあるのはなぜか。最も適切なものを、次の中から一つ選べ。

a　博打打ち仲間がたくさん集まっているのが、従者のように見えたから。
b　新しく迎えた聟を一目見ようとたくさんの人が集まってきたから。
c　たくさんの従者を引き連れた立派な身分の人間に思われたから。
d　月明かりで顔を隠しているしぐさが風流人のように見えたから。

問五　傍線部５「何ぞの御かたちぞ」の現代語訳として最も適切なものを、次の中から一つ選べ。

a　なんという顔をしているのですか。
b　顔かたちなど問題ではありません。
c　どういう姿になるのがいいでしょうか。
d　どんな姿をしているのですか。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問六　傍線部６の「過（あやまち）」の具体的内容の説明として最も適切なものを、次の中から一つ選べ。

ａ　顔よりも命が大事だと返事したこと。
ｂ　鬼が出るような家に聟に来たこと。
ｃ　鬼に襲われる前に、顔を見せていなかったこと。
ｄ　「天の下の顔よし」の聟でなくなったこと。

問七　傍線部７「別によき家を造りてすませければ」の理由として最も適切なものを、次の中から一つ選べ。

ａ　鬼が出るような場所はたたりがあるから。
ｂ　親の近くに住むのはよくないから。
ｃ　聟にこわい思いをさせてしまったから。
ｄ　娘に財産を分与したかったから。

問八　本文中に波線を付したａ〜ｅの人物のうち、波線部ｘ「博打（ばくち）の子の年若き」と同じ人物を二つ選べ。

ａ　博打一人　　ｂ　天の下の顔よし　　ｃ　聟
ｄ　鬼　　ｅ　しうと

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第三講　『宇治拾遺物語』（説話）

①「かしづく」の意味を次の中から選べ。

ア　頭をつける　イ　妻として従っている　ウ　下女として使っている　エ　大切に育てる

②「通ふ」という動作をするのは、普通どちらか、次の中から選べ。

ア　男性　イ　女性

③「契りを結ぶ」とは、どういう意味で使われるか。次の中から選べ。

ア　宴会を開く　イ　紐を結ぶ　ウ　和歌を木の枝に結びつける　エ　夫婦関係になる

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第三講

〈解答〉

問一　a　**問二**　b　**問三**　b　**問四**　c

問五　b　**問六**　b　**問七**　a　**問八**　b・c

〈現代語訳〉

昔、博打（ばくち）打ちの子で若い子供が、目も鼻もひとところに集まったような、この世の者とも思われない顔をしていた。両親が、この子を、どのようにして人なみの人生を送らせようかと悩んでいたところ、長者の家に大切に育てている娘がいて、顔の良い婿をとりたいものだと、（その娘の）母親が探しているのを伝え聞いて、「天下の顔よしと言われる人が、婿になろうとおっしゃっている」と言ったところ、長者が、喜んで、「婿に取ろう」と言ってきて、良い日を選び結婚の約束をした。その日の夜になって、婚礼の着物などを人から借りて、月は明るかったが、（婿の）顔が見えないようにごまかし、博徒どもも大勢連れて行けば、（たくさんの従者を引き連れた）立派な身分の人のように思われて、迎える長者たちも満足した。

さて、夜の間だけ通っていたが、日中も共に住まう時期を迎えた。さてどうしたものかと考えを巡らせて、博徒の一人が、長者の家の天井裏に上がって、二人が眠っている真上を、ひしひしと踏み鳴らし、いかめしくも恐ろしげな声を発して、「天下の顔よしよ」と呼んだ。家の者らが、何の声だと聞きうろたえた。婿も、たいへんおびえて、「私のことを、世間では、天下の顔よしと言っていると聞く。どのような用か」と言うと、（鬼が）三度まで呼ぶので、返事をした。「なぜ返事をした」と言うので、「思わず、答えてしまった」と言った。鬼が言うことには、「この家の娘は、わしのものとして三年になるのに、おまえは、いかなる意図で、このように通い来るのか」と言う。（婿は）「そのようなこととも知らないで、通っておりました。ただただお助けください」と言えば、鬼が、「実に実に憎きことである。一言申して帰るとしよう。おまえ、命と容貌とどちらが惜しいか」と言う。婿が、「何と答えたらいいでしょうか」と言うと、（長者である）舅も、姑も、「顔かたちなど問題ではありません。命だけでもありなさるならば（それで良い。）、『ただ顔かたちを（どうにでもしてください。）』とおっしゃ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

いなさい」と言うので、（婿が）そのとおりに答えたところ、鬼が、「では、吸うぞ吸うぞ」と言うなり、婿は、顔を抱えて、「あら、あら」と叫び、転げ回った。鬼は天井を踏み鳴らして帰っていった。

さて「顔はどうなったか。見よう」と、明りを灯して、人々が見れば、（婿の顔は）目と鼻とが一カ所に取り付けられたような醜いありさまになっていた。婿は泣いて、「ただ、命をと申すべきであった。このような容貌で、世に生き残ったとて、どうなろう。こんな容貌になる前に、（皆様に私の）顔を一目お目にかけず、そもそも、このように恐ろしいものに取り憑かれた家へ婿入りしたことは、過ちだった」と嘆けば、舅が、気の毒に思って、「そのかわりとして、私の所有する宝を差し上げよう」と言って、丁重に扱ったので、（婿は）内心喜んでいる。「ここは場所が悪いのか」と、別に立派な家を建ててそこへ住まわせたので、（婿は）裕福に暮らすことができたという。

〔**重要単語**〕

○かしづく…①**大切に育てる。**　②大切に世話をする。

○ちぎり【契】…①**約束。前世からの約束。**　②**因縁。男女・夫婦の縁。**

○ひとびとし【人人し】…人並みである。いかにも一人前だ。

○いらふ【答ふ・応ふ】…**答える。**

○りゃうず【領ず】…①自分の所有にする。　②領有する。

○かたち【形・容・貌】…①物の形態。**姿。**　②**容貌。**　③美しい顔だち。　④ようす。ありさま。

○かこつ【託つ】…①関係のないことを無理に結びつける。　②**ぐちをこぼす。**

○いとほし…①**気の毒だ。**　②いやだ。　③かわいい。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題解答　第三講　『宇治拾遺物語』（説話）

〈解説〉

①「**かしづく**」の意味は「**大切に育てる・**大切に世話をする」。よって、正解はエ。

②「通ふ」は「**通い婚**」という結婚形態の制度がわかっていれば、「**男性が女性のもとへ通う**」とわかる。

③「**契り**」には「**男女・夫婦関係の縁**」という意味があり、「その縁を結ぶ＝夫婦関係になる」という意味。

〈解答〉

①エ　②ア　③エ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。